

● 大学図書館から

開館から4年、大学図書館も蔵書をはじめレファランスを充実してまいりました。
今春より看護学科もスタートし、さらなる発展を目指し、二代目館長に中村允之先生が就任されました。

■ 小さな大学の小さな図書館 でも思いは高く!

誰の言葉だったか(多分、フランスの詩人ルイ・アラゴンだったと思いますが)、「学ぶとは! 心に誠実を刻むこと。教えるとは! ともに希望を語ること!」という言葉があります。語り合うには言葉、語彙(ボキャブラリー)の共有が必要です。それらを自己の中に調えるのが図書館で、「語り合う」場所が大学だと思っています。専門知識以外の何かを溜めよう! 生き方に係わる何かを! イギリスの詩人ウィリアム・ワーズワースが詩の中でよく使っていた言葉、「High-hope」—思いは高く! —。書物は力となるものです。学生の皆さんと“希望を語り合える場”を共に創っていきたいと思っています。

森ノ宮医療大学附属図書館長 中村 允之

【開館時間】月～金：8時～19時30分

【休館日】土・日、祝日、大学の設定した日

【貸出冊数及び期間】2週間・3冊まで

☆来館に際しては、現住所の記載されているもの
(運転免許証・保険証等。在校生は学生証)をご持参ください。

☆お問い合わせ先：森ノ宮医療大学附属図書館
Tel:06-6616-6922(直通)：井上、近藤



中村 允之先生

平成23年3月末までに図書を寄贈して
いただいた方々です。ありがとうございました。

松倉 広、河村廣幸、内藤記念科学振興財団、坂出祥伸、
上田喜敏、山下 仁、宮本忠吉、房前素徳、良導絡自律
神経学会、河内 明、中村允之、(社)全国老人保健施設
協会、氏家幸子、荻原俊男、ライフサイエンス振興財団、
日本臨床鍼灸懇話会、大阪医科大学麻酔科、安田 実、
天理大学附属天理図書館、経絡治療学会、奈良県鍼灸
師会、川畑浩之、ベネッセコーポレーション、前田 薫
(順不同 敬称略)

● コスモス治療院だより

山下仁先生の後を受けて、本年度より大学附属施術所(はり・きゅうコスモス治療院)所長に仲西宏元先生が就任されました。

■ さらに発展させるべく尽力します。

はじめに、3月11日の東日本大震災にて被災された皆さまに、
謹んでお見舞い申し上げます。被災地が一日も早く復興し、皆さま
の生活に無事平穏が訪れることを、心からお祈り申し上げます。

さて、本年4月より、森ノ宮医療大学附属施術所「はり・
きゅうコスモス治療院」の所長を拝命いたしました。よろしく
お願い申し上げます。

コスモス治療院は今年で開所5年目を迎え、患者の来院数が
開所当時より徐々に増え、現在では1日の平均来院患者数は
17名と開所当時(平均来院患者数4名)に比べ4倍以上となり
ました。多くの方々に来院していただいていることに改めて
感謝申し上げます。また、この3月にはコスモス治療院で初めて
臨床実習を終えた4年生が卒業いたしました。これからが彼らの
学修の成果が試される時です。

ところで、今年度より新設
されました大学院生の臨床系
専門演習、および卒業生の臨床
研修システムもスタートします。
大学附属施設としてコスモス治
療院は、患者さまの治療はもと



仲西 宏元先生

より、学生の臨床実習、卒後臨床研修、様々な疾患への臨床
研究などに貢献できるよう発展させてゆかなければならないと
考えております。そのために、心機一転、ローテーションスタッフ
の更新等、より環境を充実していく予定です。

今後ともスタッフ共々質の高い鍼灸施術をご提供してまいり
たいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。

森ノ宮医療大学鍼灸学科教授・附属施術所長 仲西 宏元